



CRIMSON COMICS

成人向  
コミック

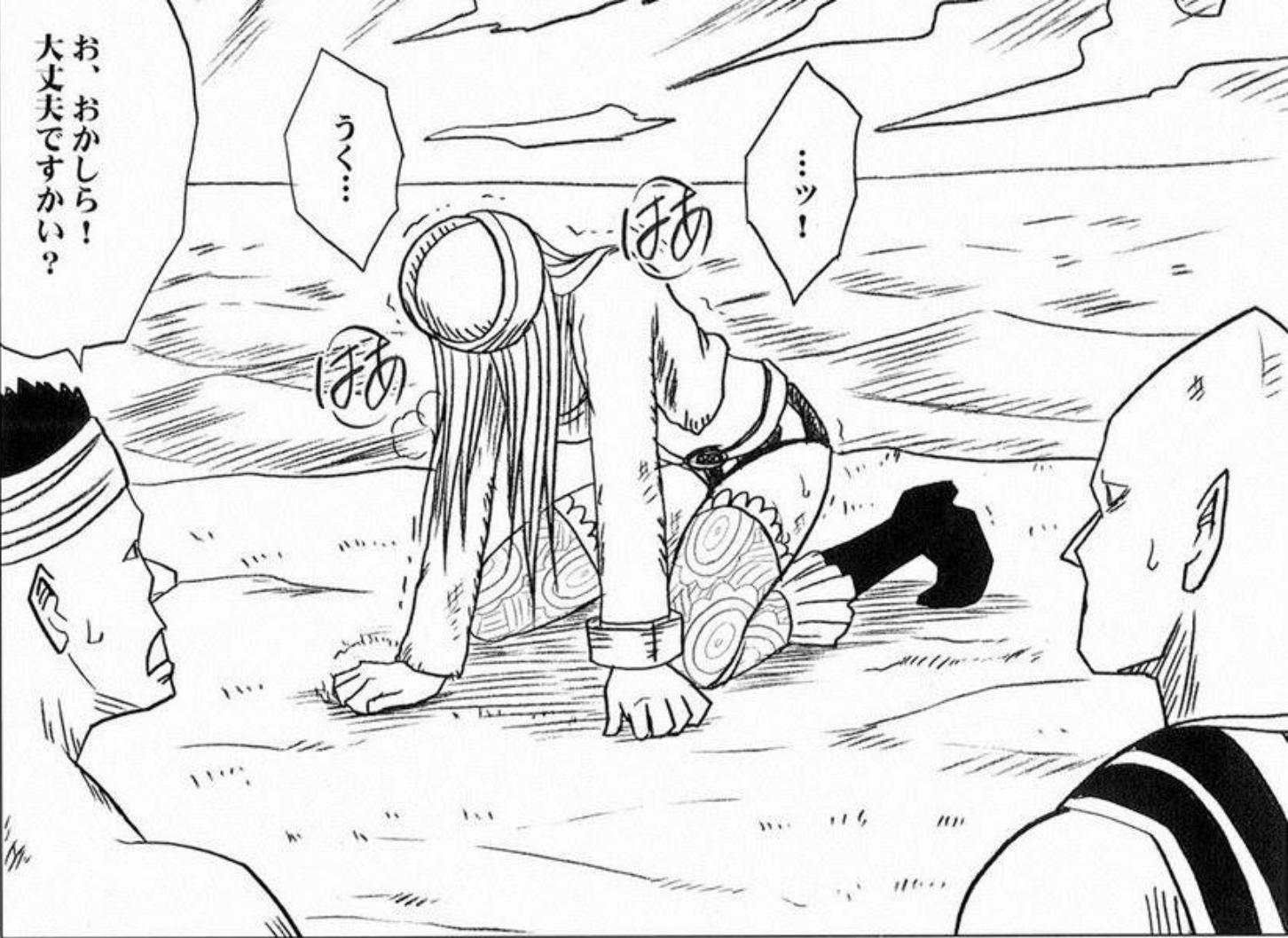
「新世界」に入った  
ボニー海賊団は  
海軍の襲撃にあった

海軍の巧妙な作戦と物量に  
対抗する手段はなく  
命からがら逃げることしか  
できなかつた

完全な敗北…

大量の部下を失い  
しかもボニー自身も戦いの最中に  
海楼石の錠を  
つけられてしまっていた

なんとか  
とある燃える島に  
上陸したのだが：



そして部下たちの中で  
何かがはじけた…



海軍の攻撃から命からがら逃げ出してなんとかこの島までたどり着いて

その緊張感と興奮はまだ精神に焼き付いており目の前の女の肉体に強く反応した

船長つていいカラダしてますよね



ボニーの敗北

第1話  
「裏切り」





お前達…！  
タダじやおかねえ  
からな！

ククク：  
わかってる  
ですよ

威勢が良いのは  
口だけってことはね！

モテ

モテ

モテ

こんなチャンス  
二度とねえよな



テメエら  
殺されてえのか！

そんな  
ヘロヘロの状態で  
言われても  
何も怖くありませんよ

こうなつちやえば  
一億越えの  
海賊ボニーといえど  
ただの女つてところ  
ですかね？

ハハハ！  
ちげえねえ！

ハツ！  
後で…か

こんなことして…  
後でどうなるか――

今は勝てるからって  
いい気になつてんじや  
ねえぞ！

もうアンタには…



じやあこには  
ひとつ

紳士的に  
交渉するか

おねがい  
しますよ

船なア…

一発やらせて  
くれませんかね？

な…  
何を…！？

…  
…  
…  
…  
…！

なツ：  
何をバカな…！？

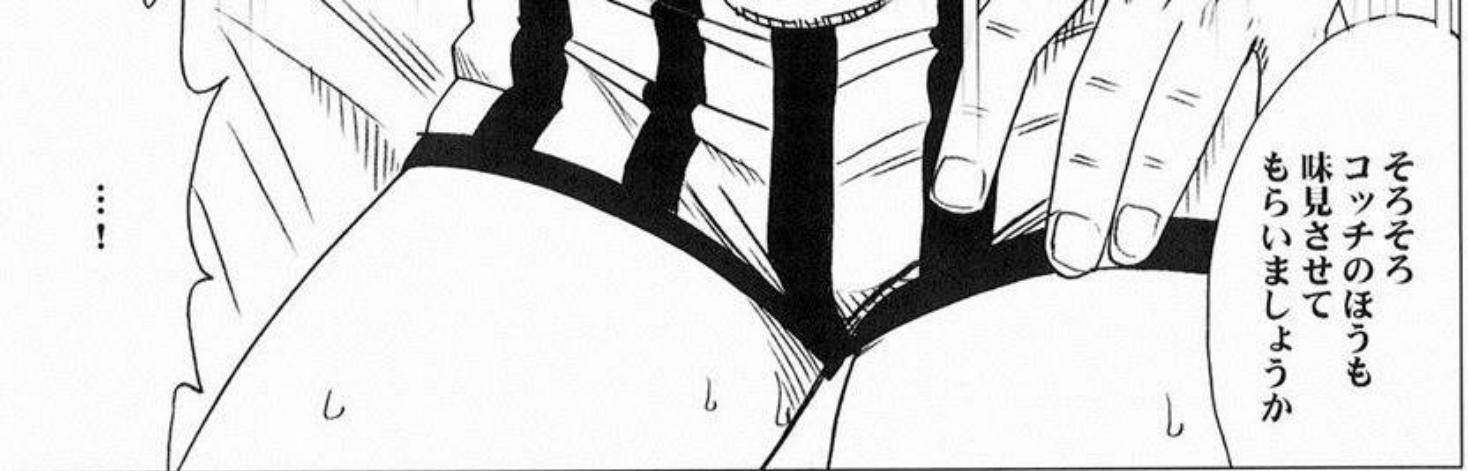
テメエ  
正気か！？

この状況でやることを  
考えねえやつのほうが  
おかしいと  
思いますけどね？

もうちょっと  
感じさせて  
その気になつて  
もらいましょうか



そろそろ  
コッチのほうも  
味見させて  
もらいましょ  
うか



おつと……  
反応してゐるじゃ  
ないですか

クク：  
感じるんですかい？  
船長？

ば…バカにするな！

んんッ！

船長も女だつたつて  
ことですかね？

こんなこと  
やつでる場合じゃね工のに！

くそつ…コソツら  
どうしちまつたんだ！

ああ

ああ

ああ

ひよつとして  
乳首  
弱いんですかい？

さつきからここを  
いじめると  
やけに反応がいいな

ペロ

…ジ

ああつ！

だ…  
ダメだ…！

指も人れますぜ？



感じてるときの声は  
普通の女の子  
みたいですね  
船長

バ：バカ！  
テメエらの  
ヘタクソな愛撫で  
感じるわけ：

んっ！

あはは！！

聞いたことがありますよ  
海楼石をつけられた

能力者は  
すべての抵抗力がなくなるって  
快感に対しても

ふざけんなつ！  
誰がテメエらみたいな  
雑魚と…

船長が  
すんなり  
やらせてくれてたら  
こんな乱暴なことは  
しなかつたのに

オレらみみたいな  
ヘタクソにも  
イカされちゃうんじや  
ないですか？

ほらほら♪



ここを  
こんなにしておいて  
まだそんな減らず  
口を叩くんですか？

いやあ……！  
ん……く  
あああ！

イツたら  
ヤラせてくれ  
ますかね？

ほら  
もうイク



調子に  
乗りやがって……

はあっ！

ああっ！



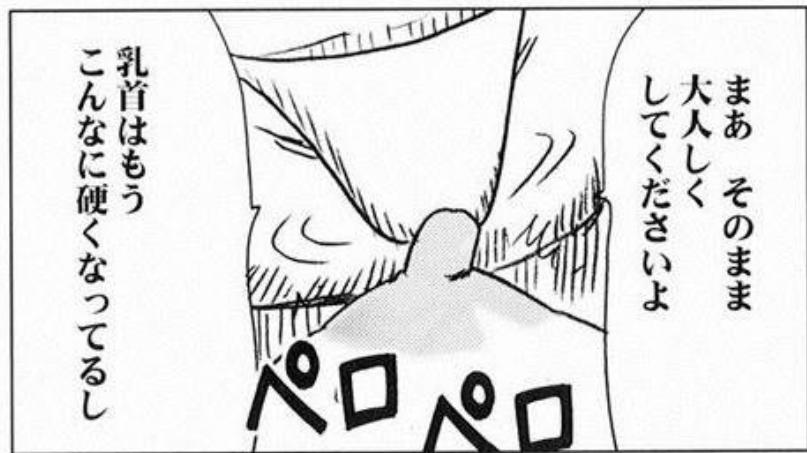
# ボニーの敗北

第2話  
「敗北を認めるしか」

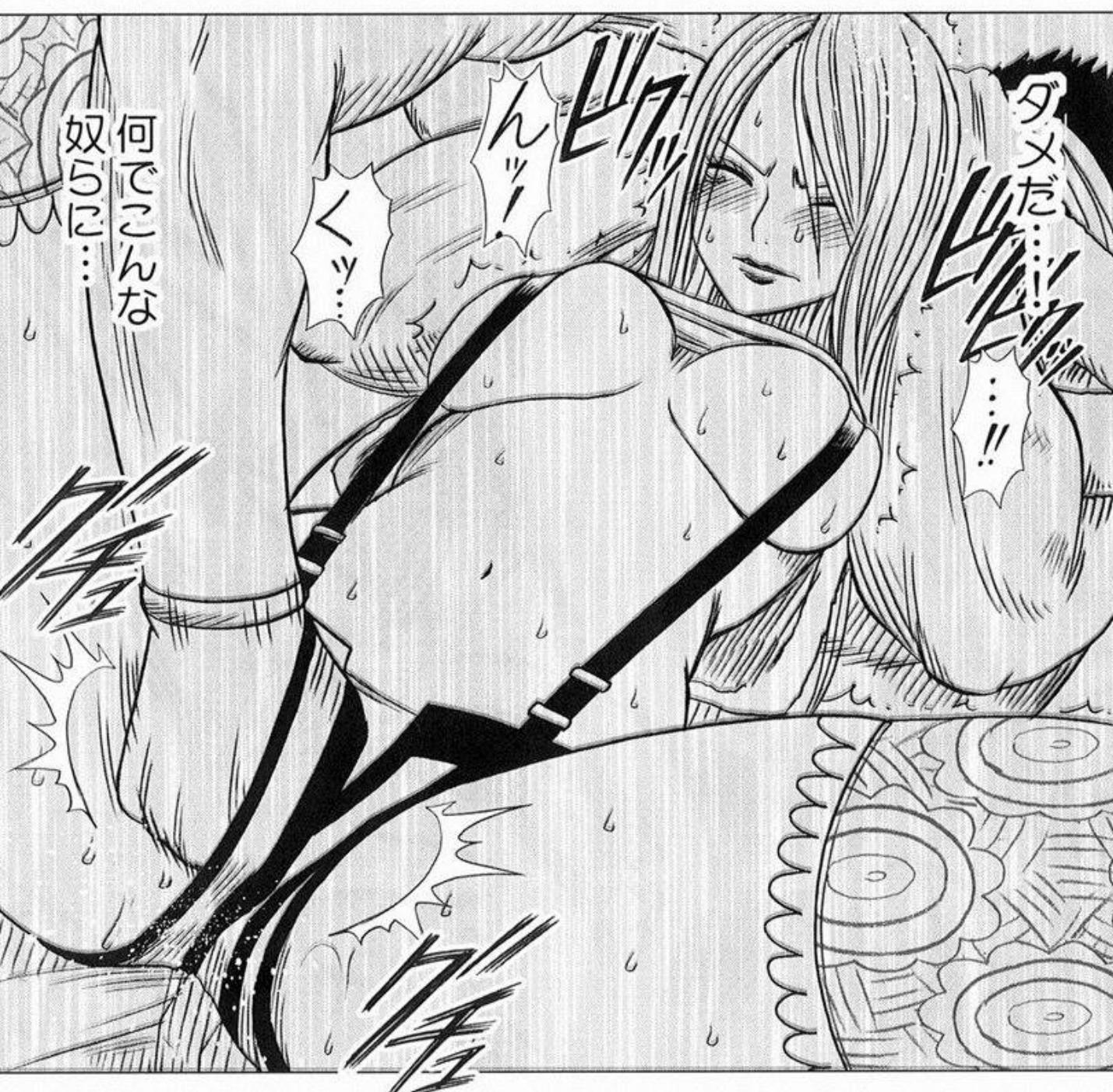
部下たちは  
今までたまりにたまつた  
不満や欲望を  
すべて解放するかのよう

ボニーの体を  
むさぼった









ぐそつ…  
手錠のせいで  
力が入らない…

何でこんな  
奴らに…

ダメだ…

何度も  
イカされなきや  
ならねエんだ！



それから  
何十分間も  
ボニーの体は  
弄ばれ続けた

「後で絶対に  
殺す！」

そう叫び続け  
気丈に振舞う  
ボニーだったが

海楼石の手錠が  
ある限り  
反撃することは  
不可能だった

思い通りにならない体…

自分の海賊団が  
崩壊したという事実…

そして部下たちに  
何度もイカされるという  
屈辱：

それらが焦りとなつて  
一億越えの女海賊  
ボニーのプライドを

一枚一枚  
剥がしていく

部下たちのオモチャに  
成り下がつて  
数時間：

イカされること  
十三回一

決して  
完全にあきらめた  
わけではないものの

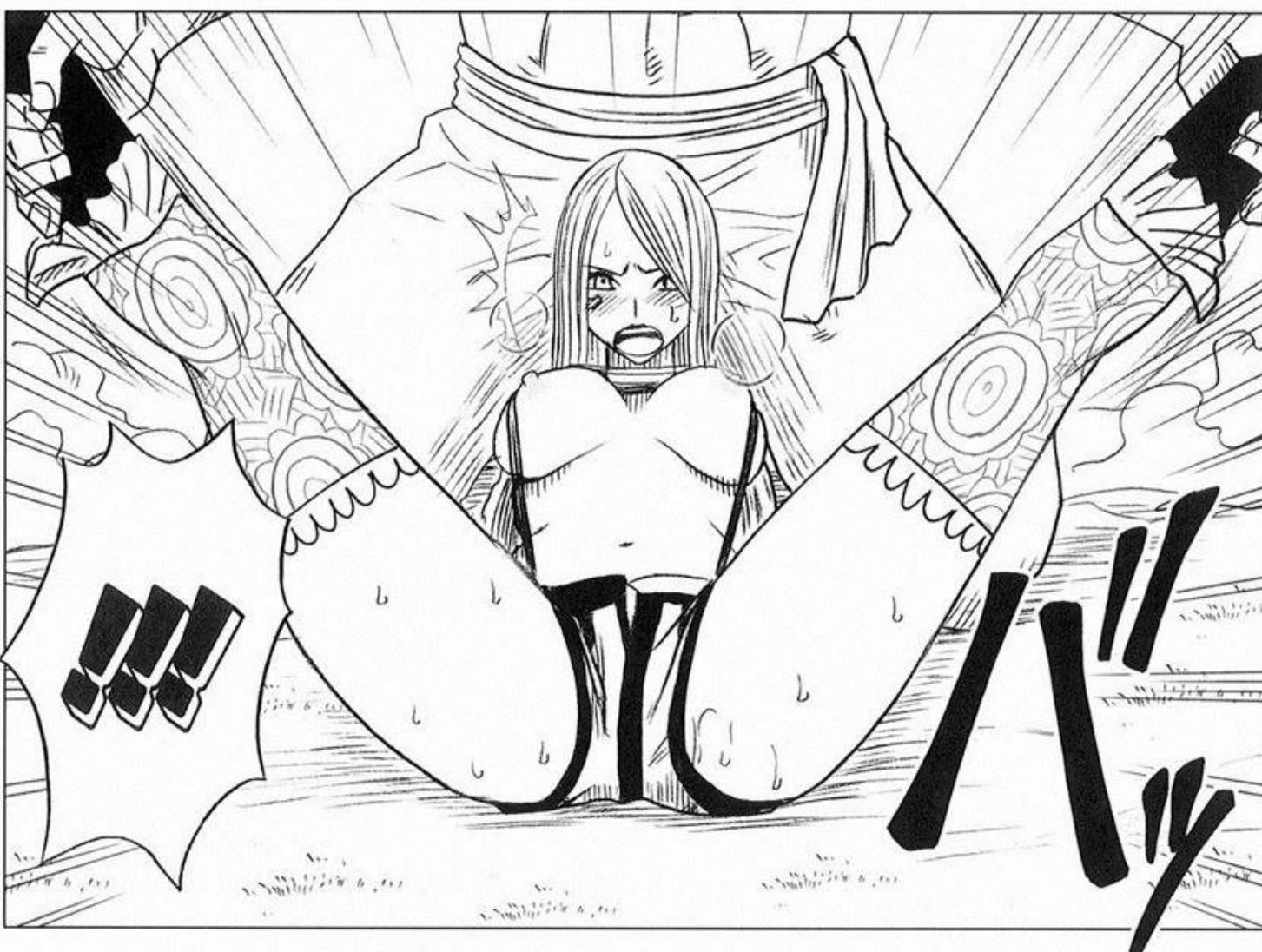
ようやくボニーは  
自らの敗北を  
悟った！

ま…待て…！  
分かった…一回…

一回  
やらせてやるから…！







自分の言葉くらい  
守ってくださいよ……つと！





これ以上  
激しく  
されるとツ…！

ま…  
待て…！

おお……ヒダが  
絡み付いてくるみたいで……  
船長のココは最高っすよ！

こんな具合の  
良い穴で  
ちんたらしてられや  
しませんって！

待つなんて  
無理ッスよ！

他のメンバーに  
悪いなあ

オレらだけ  
こんなオイシイ  
思いさせて  
もらつちやつて

オレなんか  
船長のカラダ目当てで  
この海賊團に入  
つたからなあ

く……テメエら  
本気でそんな……！

うるさいツスよ  
船長

もうテメエらは  
部下でも何でもねエ……  
絶対に——

ん？！

ホントに  
デカイ口叩くクセに

下のクチは  
ちいせエなあ

ヤベエ…  
船長の  
良すぎて

もう  
出ちまいそう  
ですよ

もう  
ガマンできません

海の上で女日照りが  
続いてましたからね……

やめろ！  
ま…まさか…！？

濃くてドロッドロのが  
出ますよ……！

ナカに出すのか！？

それだけは  
絶対にやめ

ほら  
行きますよッ！









# 蛇姫さまは私たちの玩具…！

気持ちいいかどうか  
じやなくてどうか

お前たち  
わらわにこんなことをして  
思つてはいるのか！

かくなつで  
カラダが  
ている

うか  
を聞い  
てはいるん  
です

ギシ

海賊女帝ポア・ハンコックは  
亞んた欲望を持つ九蛇の女戦士たちに  
捕らえられてしまう。イー

いじめたい…！

どんなに  
気持ちよくても

カラダをよじつ  
てきれない  
快感を逃がすこ

もっと  
蛇姫さまを

これでもう

手も足も  
動かせない

これでもう

手も足も  
動かせない

# ああ ああ ツナ

クリムゾンコミックスでは珍しい攻めキャラ視点のストーリー  
ラスト20ページ以上続々挿入シーン！

蛇姫さま

## ボア・ハンコック本「女ヶ島」発売中！

# ボニーの敗北

## 第3話 「揺さぶり」



なんだ  
どうりで  
ギチギチだと  
思つた!

気持ちよければ  
何でもいいだろう!  
ゼハハハ!

相変わらず  
メチャクチャだな  
船長



情けねえじゃ

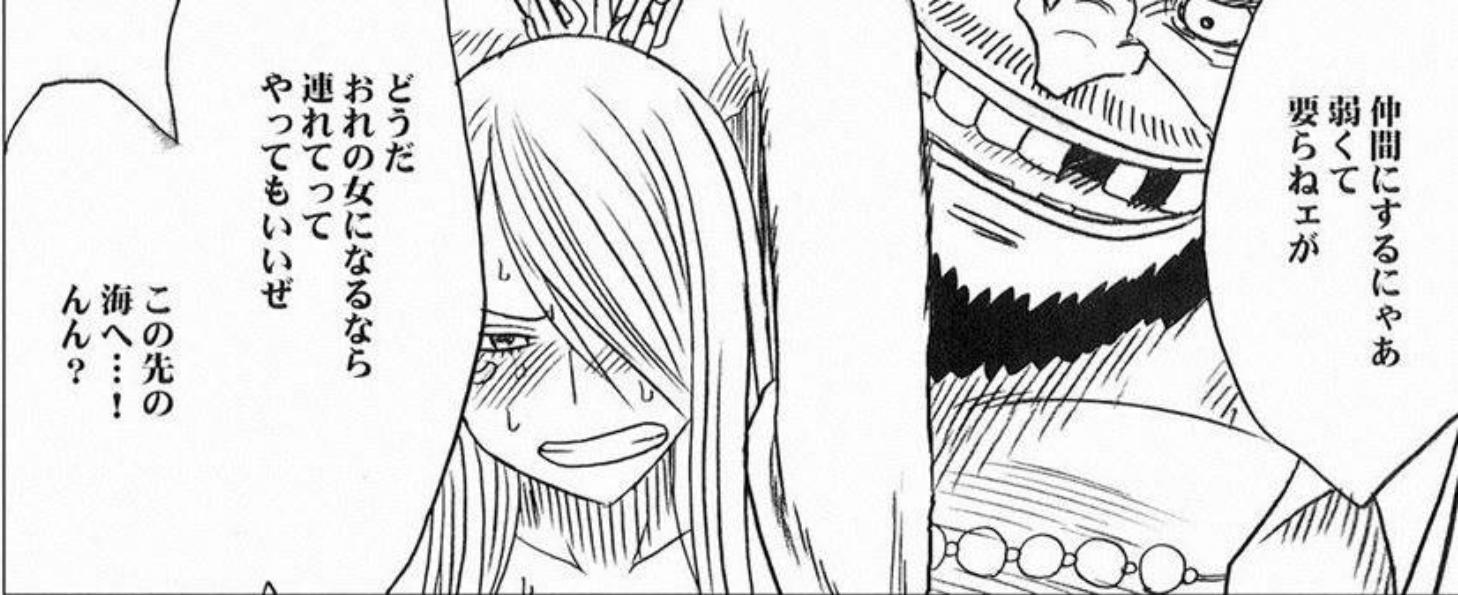
ねえか  
ジユエリー！  
ボニー！！

仲間に裏切られて  
犯される  
なんてな

ハアツ！

おめエみてエな  
小娘によく  
“億”つて賞金が  
ついたもんだ

“新世界”は  
選ばれた  
強者の海だ！



おめえは  
だめだ  
下品でいけねエ

下品なのは  
仲間達だけで  
充分だぜ！  
女は品が  
大事だろ？

なアツ！

予定通り  
おめえは海軍に  
引き渡す！

軍艦一隻と  
交換だ！

やつ…  
やめろッ！

ゼハハ！  
言葉遣いはワリイが  
体はキレイじゃ  
ねえか！

能力が使えねエ！  
コダニメツだに捆まれると

それにもう  
体力も限界…

このまま  
黙つてやられるじか  
ねえのか…？

くそつ…！

その前に  
サイコーの快感を  
プレゼントして  
やるぜえ？

どうせ  
おめエみてエな  
賞金首は  
一生監獄だろうから

チル

まだ海軍がくるまで  
時間がありそうだし

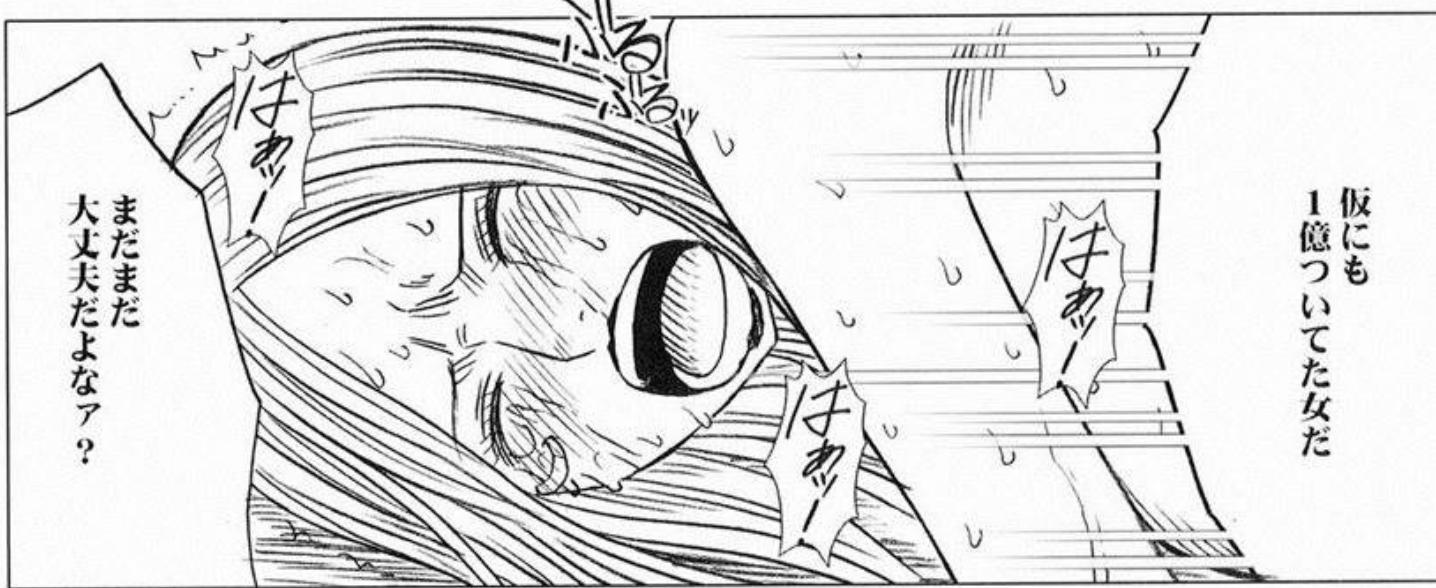
お前何を……！

お…おい！  
ちょっと待て！









やめてやつても  
いいんだぜ？

もっと可愛らしく  
上品に  
やめてください。って  
言うんだつたら

言わなけりや  
もう一回だ！



やッ…  
ま…待て…!



体も脳もすべてが揺れて…！

何なんだ…？これは…！

快感に逆らえない！



うはア～

この振動

やつぱりコレ  
サイコーだな

おめエの  
カラダ全部が

この圧倒的な感じが  
たまんねエ

おれを気持ちよくする  
ためだけに  
存在するかのようだ

んんんん!!

絶対に  
許さねエからな！

お前達…！



もう  
やめろッ…！

やめッ…

ほら  
もう一発行くぞ？



あとでオレにも  
やらせてくれよ！

ウイーッ  
ハツハ～！

あああッ！

いやつ！







# あとがき

ハンコック本「女ヶ島」に続いてワンピース本連投です。  
ジュエリー・ボニーは初登場のときからずっと好きで  
いつか同人誌を描きたいと思っていましたが  
原作でとてもいいピンチのシーンがあったので描くことにしました。

ジャンプ本誌であれほどのシーンを出されたのであれば描くしかないでしょう。  
ジャンプを手にとってレジに持っていく途中にチラッと見たとき  
あまりのエロさにビックリしました。  
1コマ目で足をだらしなく開いているボニーが  
2コマ目で黒ひげに見られているのを意識してか  
足を閉じるところや  
あれだけボロボロにされて鎖で拘束されてるのに  
「ガシャン ガシャン」みたいな まだまだ抵抗しているらしき効果音が  
出ているところなど  
すべてがエロかったです。  
ジャンプであそこまでエロいシーンを見たのは久しぶりです。  
しかも漫画界の最高峰である作品でやるというのがすごいです。

同人ソフトの J-Girl.FIGHT 3 ではすでに描いていましたが  
あれは何キャラも出るオムニバスものだったので  
単品同人誌として描くのはこれが初です。  
他のワンピースキャラクター同様に 描きやすくてどんどん描けました。  
U.S.J.ワンピースプレミアショーを見た直後ということもあいまって  
ものすごいテンションで一気に下書き ペン入れを終わらせました。  
(その後CG処理はゆっくりやりましたが…)

ちなみに U.S.J のショーはものすごくよかったです。  
詳細な感想はHPのほうに描きましたが  
来年もやるのであればまた行きたいです。  
来年もまたハンコックをメインキャラ級で出してほしいです。  
欲を言えばボニーも…。



← J-Girl.FIGHT 3 でのボニー  
この同人誌とは違って  
部下たちのペットに  
なってしまいます。

部下にやられるパートは J-Girl.FIGHT 3のときに  
かいたボニーのシナリオを元に再構成したものです。  
とりあえずアクの強い黒ひげ海賊団だけでは絵がもたないかな～  
ということで  
部下たちのシーンを入れることにしました。

黒ひげのパートは

クリムゾン作品としては珍しく 女性を気持ちよくさせることよりも  
自分の快感を優先してボロボロにする感じのひどいレイプですが  
ボニーは体が強そうなので なんとなくそういうのが似合うかなと思って  
やってみました。

原作でもボロボロになりながらまだまだ黒ひげの顔を  
蹴ったりしていましたし。

黒ひげのグラグラの実の能力を使ったセックスですが  
はたしてアレで使い方があるのかどうかはわかりませんが  
表現としては結構気に入ったので  
またナミとかハンコックとかの話でも使ってみたいです。

ジュエリー・ボニーはまだまだ過去など  
くわしい経歴が明かされていないキャラクターということで  
心の声はなるべくおさえめにしました。  
いつか全容が明らかにされたら またそのあたりも絡めて描きたいと思います。  
海軍による調教みたいなのもいいかもしれません。

表紙はほとんど原作のポーズそのまんまですが  
やっぱりボニーといえばこれしかないかなということで直球にしました。

それにしてもボニーのキャラデザインは最高ですね。  
ひょっとしたら私はサスペンダーのキャラクターが好きなのかもしれません。  
小さい口紅もはじめはヘンだな～と思っていましたが  
見慣れてくるとコレがないとダメだ と思えるほどになってきますね。  
大口でご飯を食べるのに口紅は小口に見えるように塗っているところが  
乙女っぽいです。  
ボニー海賊団の船もケーキみたいな船だったし 案外ボニーは乙女ですね。

クリムゾンの本を見るのがはじめての人もいつも読んでいるという方も  
この本を買っていただきありがとうございます。  
今後ももっともっと画力を向上させていきたいです。



今回の本も、先にエロい絵を何枚か描いてから  
あとでネームを作って絵を割り当てるという手法で描きました。  
この手法でやるととりあえず描きたい絵をどんどんかけるので  
序盤は調子よく滑りだせるのですが  
たまに「この絵はどこに入れたらいいんだろう」みたいな  
状況に陥るときがあります。  
上の絵も結局本編には入らなかったのでここに掲載しておきます。

2800万アクセス突破！



# 日本のゲームは美しい。 蒼い世界の中心で

あおいせかいのちゅうしんで

完全版

セグア VS ニンテンドー！  
コンシューム大陸の占有率をめぐるハードな戦争！

公式WEBサイトにて週刊連載中です。  
毎週金曜日に更新しています。  
趣味でやっているので全話無料公開です。

「蒼い世界」「セガチュ」などで  
検索したら見つかると思います。  
<http://oab.sakura.ne.jp/gia/>

.....  
**「ボニーの敗北」**

**2010年 9月18日初版発行**

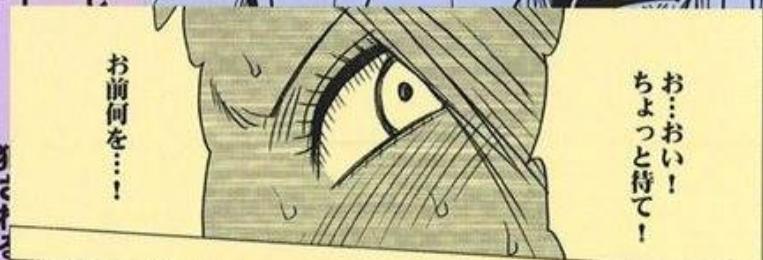
**発行 クリムゾン**

**発行者 クリムゾン**

**印刷 大陽出版株式会社**

**<http://www.alles.or.jp/~uir>**





”新世界”に入ったボニー海賊団だったが  
予測できない自然の脅威と 海軍の襲撃にあってボロボロになってしまふ。  
命からがら逃げたものの  
海楼石の手錠をはめられて戦えなくなってしまったボニーに部下たちが  
欲望むき出しにして襲い掛かる。  
そこに黒ひげ海賊団が現れて…。  
すべてを失ったボニーはティーチの悪魔の実の能力で圧倒的に犯される。